

2013年5月8日

福島県知事
佐藤 雄平様

日本共産党福島県議会議員団
団長 神山 悦子
宮川えみ子
阿部裕美子
長谷部 淳
宮本しづえ

東京電力福島第一原発敷地内で汲み上げた地下水の
海洋放出をしないよう求めることについての申し入れ

今月7日の記者会見で東京電力は、福島第一原発敷地内の井戸から汲み上げた地下水を「関係者の理解が得られたら、海に放出したい」との意向を明らかにした。しかし、この地下水からは微量とは言え放射性物質が検出されたとされ、原発施設から環境中へ汚染水が漏れ出している事態を示唆している。

地下水から放射性物質が検出された原因が明らかでない以上、到底県民の納得が得られるものではなく新たな風評被害を招くことが強く危惧され、いわき市長も「国民の理解は得られない」との見解を示したと報道された。よって以下により要望する。

記

- 1、地下水の汚染状況と汚染原因の徹底した究明を国と東京電力に求めること。
- 2、微量であっても放射性物質を含んだ汚染水の海洋放出は許されないとの県の立場を明確に表明すること。
- 3、収束作業の安全に国が責任を持ってあたるよう、あらためて国に求めること。

以上